

注目の経営者が語る「今、人材に求められる能力」

「思いやりの心」に基づいた会社経営で 創意工夫の精神溢れる技術者の育成を

■ 企業概要

住所 : 〒110-0005 東京都台東区上野1-11-9 イマサニービル7F・8F [TEL]03-3833-0733 【ホームページ】<http://www.kogasoftware.com/>

事業内容: システムソフトウェア開発全般 主要取引先: NTTコミュニケーションズ、CSKシステムズ、JIEC、日本情報通信、NECソフト、神奈川歯科大学、他

従業員数: 130人

設立 : 2000年3月

売上高 : 7億9800万円(07年3月)、6億2800万円(06年3月)、3億9500万円(05年3月)、3億1000万円(04年3月)、2億4000万円(03年3月)



コガソフトウェア株式会社
代表取締役社長
古賀 詳二氏

出身地 : 長崎県

趣味 : 読書、旅行、釣り(つい先日は八景島まで)

座右の銘 : 『仁』...「相手の立場になって考える」この思いやりの気持ちを、経営者として大切にしたいと思っています。

■ わが社の商品・サービスと事業優位性

7年で売上14.7倍。人材育成が成長の要

当社では、技術者の9割がシステム開発未経験で入社してきます。彼らの努力を積極評価し、かつ成長意欲を維持するためにはどうしたら良いか。そう考えた結果、当社では「資格手当」という昇給方法を採用しています。取得資格に応じた手当を、毎月の給与に加算することで、スキルを身につけるための努力と結果が、昇給にも反映される仕組みを取り入れているのです。またITSS診断を早期から導入し、会社全体の技術力の把握と課題克服にも努めてきました。安定感ある土壌の下で意欲ある人材を育むことを成長の要に、現在、売上高は会社設立当時の14.7倍にもなりました。この順調な伸びも、人材育成への努力が花開いた結果だと思っています。

■ 今後の事業戦略

ソフトウェア開発の一流ブランドを目指して

現在、2012年の実用化を目標に、ある大学と共同で、老人性認知症早期発見システム開発プロジェクトを進めています。またこれまでも、生活に身近な場面でのIT技術の活用を試みるべく、河川氾濫防止など防災関連のシステム開発も多数手がけてきました。このように、公共性の高い案件に積極的に取り組むのには理由があります。それは、自社で育む技術力を、少しでも世の中の役に立てるためです。今後も、社会へ有能な人材を送り出すという責任感を持って、自社の技術力向上に力を尽くしていきたいですね。将来的に当社の社名が、「ソフトウェア開発の一流ブランド」と呼ばれるようになることを目標に、日々精進を続けています。

■ これからの人材に期待すること

努力と挑戦を怠らない技術者であれ

技術革新、オフショア開発の浸透など、日本の技術者を取り巻く環境は日々変化しています。こんな時代だからこそ、新しい人材にぜひとも持って欲しい資質があります。それは「努力と挑戦が好きであること」。何事にも創意工夫する意欲をもって楽しもうとする姿勢に、大きな期待をかけていきたいと思えます。技術以外のことで構いません。(ちなみにいま社内では、発光ダイオードで野菜が育つかどうか実験中

です。)将来に希望を持ち、試行錯誤し、自分を高めていける人材と一緒に仕事をしていきたいですね。資格取得をはじめ、当社には切磋琢磨できる社員が大勢いますから、互いに刺激を与えあえるような方の活躍を楽しみにしています。

[INDEXへ戻る](#)[リクナビNEXTトップへ](#)[↑ ページの先頭へ](#)

RECRUIT COPYRIGHT 2007
RECRUIT CO., LTD.